

グループ

特定非営利活動法人

たすけあい会報

第66号

(通巻 112号)



発行責任者 清水 雅子

発 行 日 2024年11月吉日



社会で支える介護保険制度は、介護を必要としている人が受けられるサービスとして定着しました。私たちは活動する立場と利用する立場から、制度がより良くなることを願っていますが、二〇一四年の報酬改定で訪問介護が報酬削減となる等、在宅介護が軽視されているように思えて残念です。

施設も地域の大事な財産です。今後は、在宅・施設どちらであっても、「本人がきちんと選択ができる、家族が安心と満足ができるようになるには、やはり、地域福祉の充実が何より大事なことだと考え、努力していきたい」と思います。

理事長 清水 雅子

会報は次号よりホームページ上にて公開いたします。

一九八五年、四十三名の主婦が一人三万円を出資し、「グループたすけあい」を設立してから、今年で満四十一年です。当時一時間五百円の有償活動は「素人の主婦が福祉で金儲けを始めた」と言われましたが、次々と活動依頼が入りました。地域福祉の充実も目指して公開講座や研修会、看護教室を多方面の方々のご協力で開催する等の活動も行い、徐々に地域の信頼を得る事ができました。そして、会の「三つの合言葉と四つの目標」を基本に据えた地道な活動は、全国に広がって行つたのです。

一九九九年、「グループたすけあい」は特定非営利活動法人となり、二〇〇〇年に「介護保険制度」が始まるとい、介護保険事業所として訪問介護のサービスを開始しました。有償ボランティアとの「一本立て」の活動となり、現在も続けています。

特定非営利活動法人 グループたすけあい

〒225-0024 横浜市青葉区市ヶ尾町 1062-5-302

URL:<http://www.tasukeai.server-shared.com~3317/>

月曜日～金曜日 9:00～17:00 (土・日・祝日は休み)

□たすけあい事務所

TEL 971-3317 FAX 971-3782

□居宅介護支援事業所

TEL 971-0995 FAX 971-3782

ホームページ



《 第26回定期総会報告 》

今年度も正会員のみでの対面総会を開催いたしました。

総会の後に・・・これからたすけあいについて、
話し合いが持たれました

- ・人手不足&高齢化問題

活動会員の高齢化とコロナ等の影響もあり入会者が無く、
このままでは訪問介護、たすけあいケアの提供が難しくなる
サービスの依頼があっても受けられないことが多い

- ・活動者を集めるにはどうすれば

時給を上げたら活動者が入るのではないか
たすけあいケアの利用料が安すぎるのではないか
若い人はヘルパーの仕事をやらないと思う 等の意見がありました



《 令和6年度 役員紹介 》

(訪問：訪問介護 居宅：居宅支援 障支：障害者支援 サ責：サービス提供責任者)

| 名前 | 役職 | あなたが実践している、又はこの冬実践したい温活法 |
|-------|-----------------|---------------------------|
| 清水 雅子 | 理事長 | 温かい食事と飲み物、そして楽しく早足歩行 |
| 白井 祥子 | 副理事長 訪問 サ責 | 岩盤浴 |
| 小田美智子 | 理事 訪問 サ責 | 絹混の腹巻と、レッグウォーマー。熱めの白湯を飲む |
| 坪田 和子 | 理事 訪問・障支管理者 サ責 | 毎週土曜日の夕食は鍋料理を食べる |
| 岩石 美鈴 | 理事 訪問 サ責 | 温かい具沢山のスープやみそ汁を食べる |
| 光山 悅子 | 理事 訪問 サ責 | 耳栓の暖かくなるものを使ってみたいです |
| 小林 潮 | 副理事長 居宅管理者 ケアマネ | 日向焗→人肌焗→ぬる焗→上焗→熱焗です |
| 佐々木尚美 | 理事 居宅 ケアマネ | 足首ウォーマーを着けて寝る。熱い白湯を飲む |
| 富原 康枝 | 理事 居宅 ケアマネ | ぬるめのお風呂にゆっくり入る（時々本を読みながら） |
| 菅野 直美 | 理事 居宅 ケアマネ | 「まるでこたつ」というソックスを履いてます |
| 木崎 光子 | 監事 | 毎朝TV体操をして、朝食に温かいスープを飲む |
| 稻葉 泰子 | 監事 | ホットアイマスクを着けて寝る |

令和6年10月15日よりケアマネジャー
として入職させていただきました、本多あすかです。

ケアマネジャーとしては2年目で、それまでは、同じこの地域で
訪問介護員として活動しておりました。

まだまだアタフタしておりますが、たすけあいの明るい事業所の
雰囲気に毎日ウキウキしております。チンチラを飼育しています。
モフモフと手芸が大好きです。

これからどうぞよろしくお願ひいたします。



必修研修レポート

2024 年度 必修研修報告

9月19日、10月22日にふれあい青葉で研修を行いました。

今回のテーマは「心肺蘇生と AED を学ぶ」で、青葉消防署の方の協力のもと実習を行いました。

久しぶりに胸骨圧迫と AED の実習を体験し、緊急の場合に多少は落ち着いて対応できるかもしれません。

最近は感染防止のために、成人には人工呼吸は実施しないそうです。人工呼吸より、胸骨圧迫の優先度が高いとのこと。消防士の方のテキパキとした動きに感心しながら、楽しく実習ができました。



受講者の感想

- ・初めての AED の研修はとても有意義でした。
- ・実技がわかりやすく、大変楽しく受講できました。
- ・久しぶりの心肺蘇生、AED の研修を受けて
あやしくなっていた記憶を
新たにすることができます。
- ・講師の方の説明も大変わかりやすく
消防署が身近に感じられました。



わたしのつぶやき



たすけあいと私の家族の出会いは 23 年ほど前になります。

その頃、母のパート先にいたアルバイトの大学生のお母様が理事の S さんでした。

たすけあいの活動内容に興味を持った母は活動会員となり、同時に区内に一人暮らしをしていた祖母にも社会との繋がりを持ってほしいと、週 1 度たすけあいのヘルパーさんに掃除と買い物をお願いすることにしました。

家族以外と会話の無かった祖母は、ヘルパーさんが来る日は部屋を片付けたりスリッパを用意したりと、生活に張り合いが出てきたように感じました。

母と祖母の姿を見ているうちに、ヘルパーの資格を持っていない私にも何かできる事はないかと、清水理事長に相談したところ「若者大歓迎」と言われ、自宅療養中の方の昼食作りを紹介して頂きました。他にも幼児との留守番や通院の付き添いなど、微力ながら私が 20 年近くお役にたてたのは「地域の方々に求められた活動をしているたすけあい」だからだと実感しています。

これからも自分のできる範囲で活動を続けて行きたいと思っています。（稻葉泰子）

お知らせ

2024年度で退会を希望される方は、事務所へご連絡ください

☎971-3317

*3月末までにご連絡がない場合は、継続扱いとなります

電話連絡ノートより

◎居宅支援（ケアマネ）編

8月〇日・・・利用者Aさんより

「友人がご主人の介護が大変で、本人もストレスで具合が悪くなっている。よく電話をかけてくるけれど、私も聞くのが大変。介護保険を全く使ってないので、助けてあげて欲しい」

→ Aさんの担当ケアマネジャー「お友達に事務所の電話番号を教えて、直接お電話を頂けるように伝えて下さい」・・・その後、お電話を頂き、訪問してお話しを伺いました。介護保険の利用が必要と判断して認定申請からお手伝いをしました。

10月〇日・・・左肘の手術をした翌日に退院したBさんより

「利き手じゃないから問題ないと思っていたけれど、ベッドから起き上がりがれなくて、トイレに行けない」

→ 福祉用具担当者と一緒に訪問。ベッドの位置を変更し、自宅の椅子やテーブルを活用して環境整備を実施。スムーズに起き上がれるようになりました。トイレまでの移動動作も不安定だったので、ギブスが取れるまでは車椅子を利用して足漕ぎ移動をすることにしました。翌日、訪問リハビリ担当者が動作練習を実施してくれました。・・・転倒することなく3週間を過ごし、無事にギブスが取れました



◎訪問介護＆たすけあいケア編

〇月〇日・・・訪問先のヘルパーCさんより

インターフォンを何度も押しているのですが、利用者様の応答がありません。

→ サ責が利用者様の携帯に電話すると、近所のコンビニで動けなくなってしまったとのこと。

→ サ責とヘルパーで迎えに行き、なんとか家に帰って来られました

〇月〇日・・・利用者Dさんより

いつも乗っている電動車いすが、部屋の中で急に動かなくなってしまったので、助けてください

→ Dさん宅に伺い、車いすを確認すると後輪のスイッチがずれていた。ぶつかった時に衝撃で、ずれてしまったようなので、元に戻してみると無事に動きました

♡あなたも会員に♡

私たちは、地域の中でお互いに助け合い、安心できる生活と温かい人間関係をつくっています。

幅広い年代が活躍中です！

※あなたも正会員(活動会員)として活動しませんか？

週に1回1時間から家事支援、買い物代行などの活動をしています。

- ・訪問介護（ホームヘルプ）…要資格（介護福祉士・介護職員初任者研修）
- ・たすけあいケア活動…どなたでも活動できます。

☆入会ご希望の方は事務所へご連絡ください。

正会員(相互扶助) 年会費 2,000円

受給会員(受給のみ) 入会金 5,000円 年会費 2,000円